

2015年3月期 決算実績 2016年3月期 業績予想 概況資料

2015年5月12日

株式会社西武ホールディングス (9024)
<http://www.seibuholdings.co.jp/>

I. エグゼクティブ・サマリー

II. 各事業の主な営業指標

III. セグメント情報

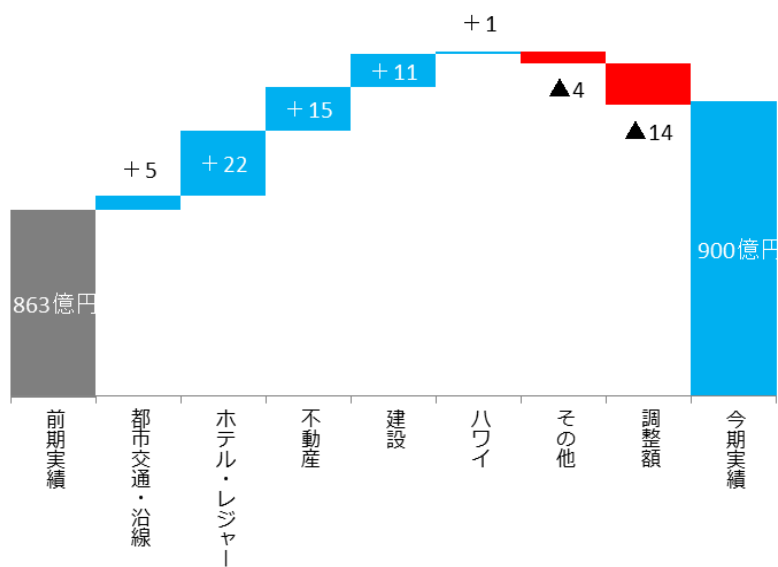
IV. 2015年3月期 決算実績 詳細資料

V. 2016年3月期 業績予想

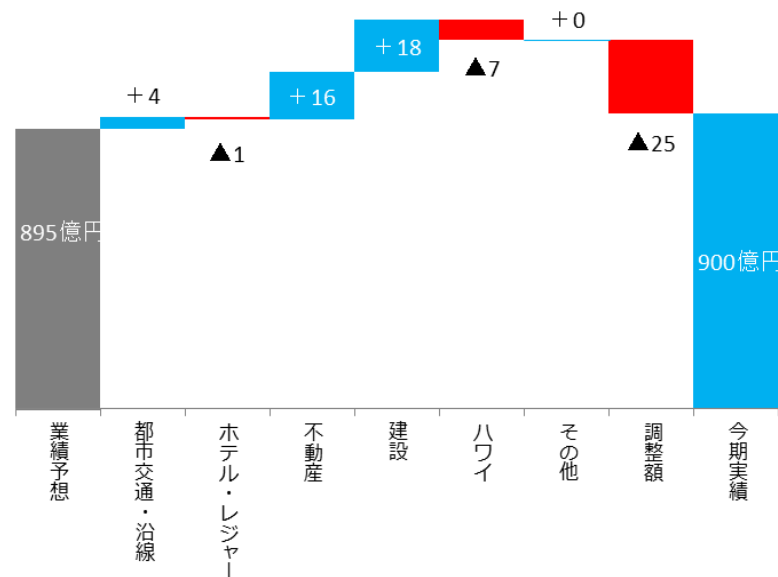
2015年3月期 決算実績

	2014/3期 実績	2015/3期 実績	対前期	2015/3期 予想	対予想
営業収益	4,734 億円	4,817 億円	+82 億円	4,881 億円	▲ 64 億円
営業利益	467 億円	496 億円	+29 億円	483 億円	+12 億円
償却前営業利益	863 億円	900 億円	+37 億円	895 億円	+5 億円
経常利益	381 億円	420 億円	+39 億円	394 億円	+26 億円
当期純利益	183 億円	349 億円	+165 億円	273 億円	+75 億円

セグメント別償却前営業利益(前期比)



セグメント別償却前営業利益(業績予想比)



セグメント別営業収益（対前期、対予想）

	2014/3期 実績	2015/3期 実績	対前期		2015/3期 予想	対予想		摘要
都市交通・沿線	1,560 億円	1,557 億円	▲ 3 億円		1,565 億円	▲ 8 億円		定期収入は雇用情勢の回復があり、定期外収入は各種増収施策の展開を図ったものの、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減や夏季の天候不良の影響を大きく受け、全体では対前期比で減収となり、予想に対し未達。
ホテル・レジャー	1,693 億円	1,751 億円	+57 億円		1,791 億円	▲ 40 億円		レベニューマネジメントの強化や増加するインバウンド需要を確実に獲得したことによる好調な宿泊部門と、堅調なMICEの獲得により、対前期比で大幅な増収。予想に対しては、夏季の天候不良や、婚礼および食堂部門の不振により未達。
不動産	463 億円	485 億円	+21 億円		476 億円	+8 億円		アウトレット（軽井沢）の増床など貸付床面積が増加したことなどにより、対前期比で増収。また、オフィスビルが高稼働率で推移したことや、アウトレット（軽井沢）が好調だったことにより、予想を達成。
建設	942 億円	979 億円	+37 億円		934 億円	+45 億円		前期からの繰越高の増加などにより、対前期比で増収となり、予想を達成。
ハワイ	117 億円	139 億円	+22 億円		151 億円	▲ 12 億円		米本土からの来島者が想定を下回り、予想に対し未達。しかし、レベニューマネジメントの強化により、ドルベースで対前期比では増収となり、為替レートの変動もあって円ベースでは大幅増収。
その他	375 億円	365 億円	▲ 9 億円		373 億円	▲ 7 億円		西武ライオンズの成績低迷による来場者数の減少、夏季の天候不良の影響を受けた一部レジャー施設の不調などにより、対前期比で減収となり、予想に対して未達。
調整額	▲ 419 億円	▲ 462 億円	▲ 42 億円		▲ 412 億円	▲ 49 億円		グループ内土地売買、グループ内工事による内部取引消去
連結数値	4,734 億円	4,817 億円	+82 億円		4,881 億円	▲ 64 億円		

セグメント別営業利益（対前期、対予想）

	2014/3期 実績	2015/3期 実績	2015/3期		摘要	
			対前期	対予想		
都市交通・沿線	224 億円	230 億円	+5 億円	221 億円	+8 億円	減収による減益、動力費の増加などに対し、一過性要因(TOB費用等)の剥落のほかコスト削減に取り組み、対前期比で増益となり、予想を達成。
ホテル・レジャー	86 億円	105 億円	+19 億円	105 億円	+0 億円	増収による増益に加え、一過性要因(TOB費用等)の剥落などもあり、対前期比では増益。予想に対しては、売上未達もコストコントロールに取り組み、ほぼ予想通りに着地。
不動産	135 億円	147 億円	+11 億円	131 億円	+15 億円	増収および利益率の高い土地売買(グループ内取引)があったことにより、対前期比で増益となり、予想を達成。
建設	16 億円	28 億円	+11 億円	9 億円	+18 億円	増収および利益率の高い工事を獲得したことにより、対前期比で増益となり、予想を達成。
ハワイ	▲ 11 億円	▲ 13 億円	▲ 1 億円	▲ 5 億円	▲ 7 億円	レベニューマネジメントの強化によりドルベースでは増益も、為替レートの影響で円ベースでは対前期比で減益。また売上未達により、予想に対しては未達。
その他	13 億円	8 億円	▲ 4 億円	7 億円	+1 億円	減収により、対前期比で減益も、見込んでいた費用が一部発生しなかったことにより、予想は達成。
調整額	2 億円	▲ 10 億円	▲ 12 億円	14 億円	▲ 24 億円	
連結数値	467 億円	496 億円	+29 億円	483 億円	+12 億円	

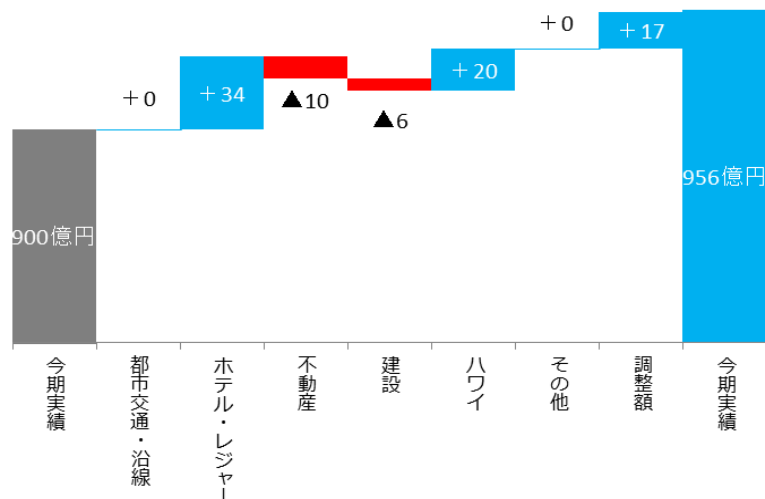
セグメント別償却前営業利益（対前期、対予想）

	2014/3期 実績	2015/3期 実績	2015/3期		摘要	
			対前期	対予想		
都市交通・沿線	440 億円	445 億円	+5 億円	441 億円	+4 億円	減収による減益、動力費の増加などに対し、一過性要因（TOB費用等）の剥落のほかコスト削減に取り組み、対前期比で増益となり、予想を達成。
ホテル・レジャー	193 億円	216 億円	+22 億円	217 億円	▲ 1 億円	増収による増益に加え、一過性要因（TOB費用等）の剥落などもあり、対前期比では増益。予想に対しては、売上未達もコストコントロールに取り組み、ほぼ予想通りに着地。
不動産	170 億円	186 億円	+15 億円	170 億円	+16 億円	増収および利益率の高い土地売買（グループ内取引）があったことにより、対前期比で増益となり、予想を達成。
建設	19 億円	31 億円	+11 億円	12 億円	+18 億円	増収および利益率の高い工事を獲得したことにより、対前期比で増益となり、予想を達成。
ハワイ	2 億円	3 億円	+1 億円	11 億円	▲ 7 億円	売上未達により、予想に対し未達。対前期比では、レベニューマネジメントの強化により増益。
その他	37 億円	33 億円	▲ 4 億円	32 億円	+0 億円	減収により、対前期比で減益も、見込んでいた費用が一部発生しなかったことにより、予想は達成。
調整額	▲ 0 億円	▲ 15 億円	▲ 14 億円	10 億円	▲ 25 億円	
連結数値	863 億円	900 億円	+37 億円	895 億円	+5 億円	

2016年3月期 業績予想

	2015年3月期 (実績)	2016年3月期 (予想)	増減額
営業収益	4,817 億円	4,987 億円	+170 億円
営業利益	496 億円	543 億円	+47 億円
償却前営業利益	900 億円	956 億円	+55 億円
経常利益	420 億円	461 億円	+40 億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	349 億円	325 億円	▲ 23 億円

セグメント別償却前営業利益 来期予想(今期実績比)



	2015年3月期 (実績)	2016年3月期 (予想)	増減額
都市交通・沿線	445 億円	446 億円	+0 億円
ホテル・レジャー	216 億円	250 億円	+34 億円
不動産	186 億円	176 億円	▲ 10 億円
建設	31 億円	24 億円	▲ 6 億円
ハワイ	3 億円	23 億円	+20 億円
その他	33 億円	33 億円	+0 億円
調整額	▲ 15 億円	1 億円	+17 億円
連結数値	900 億円	956 億円	+55 億円

I. エグゼクティブ・サマリー

II. 各事業の主な営業指標

III. セグメント情報

IV. 2015年3月期 決算実績 詳細資料

V. 2016年3月期 業績予想

西武鉄道株式会社の鉄道業の主な営業指標

(人員単位：千人、金額単位：百万円)

		2012年 3月期	2013年 3月期	対前期 増減率	2014年 3月期	対前期 増減率	2015年 3月期	対前期 増減率
輸送人員	定期	375,393	381,517	1.6%	391,305	2.6%	390,084	▲ 0.3%
	定期外	234,931	238,960	1.7%	241,099	0.9%	238,411	▲ 1.1%
	計	610,325	620,477	1.7%	632,405	1.9%	628,496	▲ 0.6%
旅客運輸 収入	定期	41,570	42,043	1.1%	42,914	2.1%	42,673	▲ 0.6%
	定期外	50,963	52,089	2.2%	52,649	1.1%	52,374	▲ 0.5%
	計	92,534	94,132	1.7%	95,563	1.5%	95,048	▲ 0.5%
運輸雑収		6,945	6,530	▲ 6.0%	4,127	▲ 36.8%	4,098	▲ 0.7%
収入合計		99,479	100,663	1.2%	99,691	▲ 1.0%	99,147	▲ 0.5%

主な営業指標の推移②

ホテル・レジャー事業の主な営業指標

(室料：円、客数：人)

		2013年 3月期	2014年 3月期	対前期	2015年 3月期	対前期
客室稼働率	シティ	76.4%	80.2%	+3.8pt	81.3%	+1.1pt
	高輪・品川エリア	82.5%	85.0%	+2.5pt	84.8%	▲0.2pt
	リゾート	50.4%	51.2%	+0.8pt	49.3%	▲1.9pt
	軽井沢エリア	49.0%	50.1%	+1.1pt	53.9%	+3.8pt
	宿泊部門全体	67.6%	70.2%	+2.6pt	69.8%	▲0.4pt
平均販売室料	シティ	10,664	11,325	+661	12,370	+1,045
	高輪・品川エリア	10,419	11,076	+657	12,427	+1,351
	リゾート	13,530	14,020	+490	14,694	+674
	軽井沢エリア	26,035	28,156	+2,121	30,512	+2,356
	宿泊部門全体	11,387	12,005	+618	12,960	+955
宿泊客の内訳	邦人客	4,049,278	4,000,308	▲48,970	3,816,942	▲183,366
	外国人客	507,464	702,364	+194,900	871,174	+168,810
	計	4,556,742	4,702,672	+145,930	4,688,116	▲14,556

主な営業指標の推移③

不動産事業の主な営業指標

(面積：千㎡)

		2013年 3月期	2014年 3月期	対前期	2015年 3月期	対前期
建物賃貸物件 の期末貸付面積	商業施設	208	215	+7	229	+13
	オフィス・住宅	56	59	+3	60	+0
建物賃貸物件 の期末空室率	商業施設	0.9%	1.0%	+0.1pt	1.1%	+0.1pt
	オフィス・住宅	12.3%	6.7%	▲ 5.6pt	10.0%	+3.3pt

ハワイ事業（ホテル）の主な営業指標

	2013年 3月期	2014年 3月期	対前期	2015年 3月期	対前期
客室稼働率	72.8%	69.7%	▲ 3.1pt	72.6%	+2.9pt
平均販売室料（円）	15,783	19,639	+3,856	23,610	+3,971
平均販売室料（米ドル）	207.68	225.74	+18.06	231.47	+5.73

建設事業の主な営業指標

(金額単位：百万円)

	2013年 3月期	2014年 3月期	対前期	2015年 3月期	対前期
期首繰越高	37,052	58,012	+20,960	62,321	+4,308
期中受注高	79,125	73,057	▲ 6,068	92,037	+18,981
期末繰越高	58,012	62,321	+4,309	84,335	+22,014

I. エグゼクティブ・サマリー

II. 各事業の主な営業指標

III. セグメント情報

IV. 2015年3月期 決算実績 詳細資料

V. 2016年3月期 業績予想

都市交通・沿線事業

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
営業収益	156,086	155,732	▲	353	
鉄道業	102,580	102,346	▲	233	定期収入は雇用情勢の回復があり、定期外収入は各種増収施策の展開を図ったものの、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減や夏季等の天候不良の影響により、対前期比で減収。
バス業	24,924	25,102	+	178	路線バスが好調に推移し、対前期比で増収。
沿線レジャー業	21,657	21,533	▲	123	夏季の天候不良などにより、対前期比で減収。
その他	6,925	6,750	▲	175	
営業利益	22,453	23,009	+	555	減収による減益、動力費の増加などに対し、一過性要因（TOB費用等）の剥落やコスト削減に取り組み、対前期比で増益。
償却前営業利益	44,086	44,599	+	513	

ホテル・レジャー事業

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
営業収益	169,370	175,121	+5,752		
ホテル業（シティ）	96,664	100,182	+3,519		レベニューマネジメントの強化や、増加するインバウンド需要を確実に獲得したことと、堅調なMICEの獲得により、対前期比で大幅な増収。
ホテル業（リゾート）	35,326	36,245	+920		インバウンド需要の確実な獲得や新施設開業効果で、対前期比で増収。
ゴルフ場業	11,850	12,171	+321		各種営業施策の実施により増収。
その他	25,531	26,521	+991		セグメント内での受託などにより増収。
営業利益	8,647	10,550	+1,903		増収による増益に加え、一過性費用（TOB費用等）の剥落などもあり、対前期比で増益。
償却前営業利益	19,385	21,617	+2,232		

不動産事業

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
			2014/3期	2015/3期	
営業収益	46,386	48,571		+2,185	
不動産賃貸業	28,179	30,209		+2,030	アウトレット（軽井沢）の増床など貸付床面積の増加などにより増収。
その他	18,207	18,361		+154	土地売買（グループ内）により増収。
営業利益	13,582	14,757		+1,175	増収および利益率の高い土地売買（グループ内取引）があったことにより、対前期比で増益。
償却前営業利益	17,075	18,650		+1,574	

建設事業

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
			2014/3期	2015/3期	
営業収益	94,277	97,991		+3,714	
建設業	68,911	70,222		+1,310	前期からの繰越高の増加などにより、対前期比で増収。
その他	25,366	27,769		+2,403	
営業利益	1,651	2,809		+1,157	増収および利益率の高い工事を獲得したことにより、対前期比で増益。
償却前営業利益	1,931	3,105		+1,174	

ハワイ事業

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
営業収益	11,722	13,955	+2,233		レベニューマネジメントの強化により、ドルベースで対前期比では増収となり、為替レートの変動もあって円ベースでは大幅増収。
営業利益	▲ 1,196	▲ 1,367	▲ 171		レベニューマネジメントの強化によりドルベースでは増益も、為替レートの影響で円ベースでは対前期比で減益。
償却前営業利益	215	333	+118		

その他

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
営業収益	37,524	36,574	▲ 949		西武ライオンズの成績低迷による来場者数の減少、夏季の天候不良の影響を受けた一部レジヤ施設の不調などにより、対前期比で減益。
営業利益	1,327	875	▲ 451		減収により、対前期比で減益。
償却前営業利益	3,705	3,301	▲ 403		

- I. エグゼクティブ・サマリー
- II. 各事業の主な営業指標
- III. セグメント情報
- IV. 2015年3月期 決算実績 詳細資料
- V. 2016年3月期 業績予想

2015年3月期 連結損益計算書サマリー

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
営業収益	473,441	481,727	+8,285		都市交通・沿線：▲3億円、ホテル・レジャー：+57億円、不動産：+21億円、建設：+37億円、ハワイ：+22億円、その他：▲9億円
営業利益	46,710	49,620	+2,910		都市交通・沿線：+5億円、ホテル・レジャー：+19億円、不動産：+11億円、建設：+11億円、ハワイ：▲1億円、その他：▲4億円
営業外収益	3,268	3,157	▲111		
営業外費用	11,866	10,678	▲1,188		支払利息：▲7億円
経常利益	38,111	42,099	+3,987		
特別利益	6,279	7,478	+1,198		
特別損失	13,969	9,249	▲4,720		
税金等調整前当期純利益	30,421	40,328	+9,907		
法人税等	11,959	5,465	▲6,494		税制改正による繰延税金負債の取崩など
少数株主損益 調整前当期純利益	18,461	34,862	+16,401		
少数株主利益	144	▲49	▲193		
当期純利益	18,317	34,912	+16,595		

2015年3月期 営業外・特別損益

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
営業利益	46,710	49,620	+2,910		
営業外収益	3,268	3,157	▲ 111		
受取利息・配当金	497	539	+42		
バス路線運行維持費補助金	796	808	+12		
貸倒引当金戻入額	601	23	▲ 577		
その他営業外収益	1,373	1,784	+411		
営業外費用	11,866	10,678	▲ 1,188		
支払利息	10,826	10,119	▲ 707		
その他営業外費用	1,039	558	▲ 480		
経常利益	38,111	42,099	+3,987		
特別利益	6,279	7,478	+1,198		
固定資産売却益	694	499	▲ 194		
工事負担金等受入額	5,234	3,899	▲ 1,335		
子会社株式売却益	-	1,368	+1,368		
退職給付信託返還に伴う数理差異償却	-	1,618	+1,618		
その他特別利益	350	91	▲ 258		
特別損失	13,969	9,249	▲ 4,720		
減損損失	315	1,862	+1,547		
固定資産売却損	146	15	▲ 130		
固定資産除却損	1,905	1,665	▲ 239		
工事負担金等圧縮額	4,780	3,756	▲ 1,023		
固定資産圧縮損	232	63	▲ 169		
投資有価証券評価損	5	519	+514		
訴訟損失引当金繰入額	5,291	247	▲ 5,044	高裁判決に基づく訴訟損失引当金（前期）	
その他特別損失	1,293	1,118	▲ 174		
税金等調整前当期純利益	30,421	40,328	+9,907		

2015年3月期 連結貸借対照表サマリー

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
資産 合計	1,420,449	1,519,911	+99,462		
流動資産	103,512	104,618	+1,106		受取手形及び売掛金+2,794、 現金及び預金▲803
固定資産	1,316,937	1,415,293	+98,355		投資有価証券+20,305、 有形・無形固定資産+26,092 退職給付に係る資産+56,505
負債 合計	1,152,760	1,152,474	▲285		
流動負債	310,409	323,334	+12,925		短期借入金+6,871、 税率変更に伴う未払消費税+5,295
固定負債	842,350	829,139	▲13,210		退職給付に係る負債▲8,037、 繰延税金負債▲4,875
純資産 合計	267,689	367,437	+99,747		利益剰余金+32,678、 退職給付に係る調整累計額+56,534
有利子負債 期末残高	839,967	840,329	+361		
Net有利子負債	815,576	816,742	+1,165		
自己資本比率	18.7%	24.1%	+5.4pt		
D/Eレシオ (倍)	3.2	2.3	▲0.9		

2015年3月期 連結キャッシュフロー計算書

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
営業活動キャッシュフロー	68,425	80,168	+11,742		税金等調整前当期純利益の増加など
投資活動キャッシュフロー	▲ 45,218	▲ 76,012	▲ 30,794		固定資産の取得による支出など
うち資産の取得による支出	▲ 52,210	▲ 68,449	▲ 16,238		東京ガーデンテラス（旧グランドプリンスホテル赤坂跡地開発計画）などの建設仮勘定の計上額の増加など
うち資産の売却による収入	2,266	1,442	▲ 824		
うち工事負担金等受入による収入	5,721	4,942	▲ 779		
財務活動キャッシュフロー	▲ 18,892	▲ 5,428	+13,464		社債の償還による支出（前期）、自己株式の取得による支出など
フリーキャッシュフロー	23,207	4,155	▲ 19,051		
有利子負債残高	839,967	840,329	+361		

2015年3月期 セグメント別資本的支出

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	増減額		摘要
			2014/3期	2015/3期	
資本的支出 合計	47,768	63,139	+15,370		
都市交通・沿線	22,268	24,029	+1,761		<ul style="list-style-type: none"> ・中井－野方駅間連続立体交差事業（継続中） ・新型通勤車両新造（継続中） ・石神井公園駅付近高架複々線化工事（継続中） ・池袋駅リニューアル（継続中） ・自動改札機更新
ホテル・レジャー	9,977	12,195	+2,218		<ul style="list-style-type: none"> ・軽井沢72ゴルフ 東コース クラブハウス建替え ・ザ・プリンス ヴィラ軽井沢 新設 ・川奈ホテル 温泉施設新設
不動産	10,627	25,549	+14,922		<ul style="list-style-type: none"> ・東京ガーデンテラス（旧グランドプリンスホテル赤坂跡地開発計画）（継続中） ・軽井沢・プリンスショッピングプラザ増床
建設	328	336	+8		
ハワイ	1,741	968	▲ 772		
その他	2,956	2,399	▲ 556		
調整額	▲ 129	▲ 2,340	▲ 2,211		グループ会社間取引消去など

(金額単位：百万円)

	2014/3期	2015/3期	
			増減額
減価償却費 合計	39,620	40,430	+810
都市交通・沿線	21,633	21,590	▲ 42
ホテル・レジヤ	10,738	11,067	+329
不動産	3,493	3,892	+398
建設	280	296	+16
ハワイ	1,411	1,700	+289
その他	2,379	2,426	+47
調整額	▲ 314	▲ 541	▲ 227

- I. エグゼクティブ・サマリー
- II. 各事業の主な営業指標
- III. セグメント情報
- IV. 2015年3月期 決算実績 詳細資料
- V. 2016年3月期 業績予想

2016年3月期 連結業績予想



(金額単位：百万円)

	2015/3期	2016/3月期 (予想)	
			増減額
営業収益	481,727	498,784	+17,057
営業利益	49,620	54,362	+4,742
償却前営業利益	90,051	95,610	+5,559
経常利益	42,099	46,181	+4,082
親会社株主に帰属する 当期純利益	34,912	32,582	▲2,330

2016/3期 予想
(金額単位：億円)

	連結	都市交通 ・沿線事業	ホテル・ レジャー事業	不動産事業	建設事業	ハワイ事業	その他	連結消去等
営業収益	4,987 (3.5)	1,574 (1.1)	1836 (4.9)	489 (0.9)	943 (▲3.8)	216 (55.2)	376 (3.0)	▲449 -
営業利益	543 (9.6)	234 (1.8)	134 (27.6)	132 (▲10.2)	20 (▲25.8)	4 -	6 (▲20.1)	9 -
償却前 営業利益	956 (6.2)	446 (0.1)	250 (15.8)	176 (▲5.5)	24 (▲21.0)	23 (602.7)	33 (0.9)	1 -
経常利益	461 (9.7)							
親会社株主に帰属する 当期純利益	325 (▲6.7)							

(注) 金額は記載単位未満を切り捨てており、諸比率は四捨五入によって表示しております。
合計値は表中の数値の単純合計と必ずしも一致いたしません。

2016年3月期 第2Q 連結業績予想

2016/3期 第2Q 予想 (金額単位：億円)	連結	都市交通 ・沿線事業	ホテル・ レジャー事業	不動産事業	建設事業	ハワイ事業	その他	連結消去等
営業収益	2,489 (4.1)	795 (1.9)	927 (6.1)	245 (2.6)	408 (▲7.2)	89 (30.5)	225 (4.3)	▲ 201 -
営業利益	320 (13.5)	143 (10.2)	77 (39.0)	73 (▲1.9)	2 (▲78.1)	▲ 5 -	18 (2.4)	10 -
償却前 営業利益	518 (8.5)	244 (4.4)	134 (21.0)	94 (1.5)	4 (▲67.6)	3 (119.7)	31 (4.4)	6 -
経常利益	277 (15.2)	(注)金額は記載単位未満を切り捨てており、諸比率は四捨五入によって表示しております。 合計値は表中の数値の単純合計と必ずしも一致いたしません。						
親会社株主に帰属する 当期純利益	202 (31.9)							

2016年3月期 セグメント別 償却前営業利益 業績予想

(金額単位：百万円)

	2015/3期	2016/3期 (予想)	増減額		摘要
都市交通・沿線	44,599	44,600		+1	子会社の売却による減益があるものの、消費増税に伴う反動減の影響が剥落し、ほぼ横ばいの見込み。
ホテル・レジャー	21,617	25,000		+3,383	レベニューマネジメントの強化やさらなるインバウンドおよびMICE需要の獲得での増収による増益を見込む。
不動産	18,650	17,600	▲	1,050	貸付床面積の増加があるものの、土地売却益が剥落することなどにより減益を見込む。
建設	3,105	2,400	▲	705	利益率の高い工事の剥落などにより減益を見込む。
ハワイ	333	2,300		+1,967	レベニューマネジメントの強化やオートグラフコレクション加盟による送客効果の発現、不動産販売業の再開などにより増収による増益を見込む。
その他	3,301	3,300	▲	1	一部費用の増加を見込むものの、伊豆・近江事業におけるインバウンドの獲得強化もあり、ほぼ横ばいの見込み。
調整額	▲ 1,555	100		+1,655	グループ内の土地売買剥落やグループ内工事など。
連結数値	90,051	95,600		+5,549	

西武鉄道株式会社の鉄道業の主な営業指標

(人員単位：千人、金額単位：百万円)

		2015年3月期	2016年3月期 (予想)	対前期比
輸送人員	定期	390,084	392,573	0.6%
	定期外	238,411	240,418	0.8%
	計	628,496	632,990	0.7%
旅客運輸収入	定期	42,673	42,969	0.7%
	定期外	52,374	52,772	0.8%
	計	95,048	95,742	0.7%

2016年3月期 セグメント別資本的支出

(金額単位：百万円)

	2015/3期	2016/3期 (予想)	増減額		来期の主な投資案件
資本的支出 合計	63,139	111,400		+48,261	
都市交通・沿線	24,029	26,700		+2,671	<ul style="list-style-type: none"> ・中井－野方駅間連続立体交差事業 ・東村山駅付近連続立体交差事業 ・新型通勤車両新造 ・池袋駅リニューアル ・可動式ホーム柵設置
ホテル・レジャー	12,195	35,800		+23,605	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工事 ・サンシャインシティプリンスホテル 客室改装 ・箱根仙石原プリンスホテル 客室ほか改装 ・函館大沼プリンスホテル 客室ほか改装 ・アクアパーク品川 リニューアル
不動産	25,549	37,000		+11,451	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ガーデンテラス（旧グランドプリンスホテル赤坂跡地開発計画） ・池袋旧本社ビル建替 ・西麻布賃貸マンション建設 ・石神井公園賃貸マンション建設 ・駅店舗・駅周辺開発（池袋駅、所沢駅ほか）
建設	336	800		+464	
ハワイ	968	1,800		+832	・ホテル客室改装など
その他	2,399	4,300		+1,901	・近江事業の不動産開発など
戦略投資枠	-	5,000		+5,000	
調整額	▲ 2,340	-		-	-グループ会社間取引消去など